2008年1月31日

横浜市感染症臨時情報

# 麻しん（はしか）の流行について

**2008年1月の横浜市内の麻しん報告者数は、すでに100人を超えており、半数以上が予防接種を受けていませんでした。**

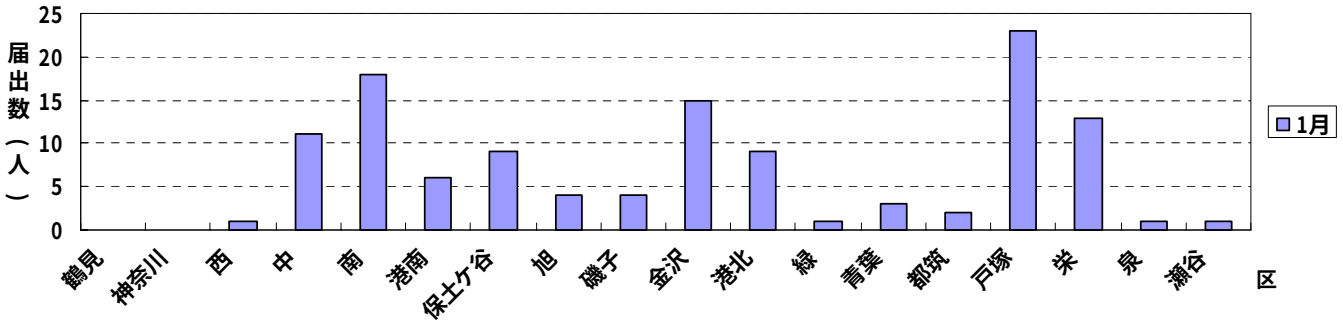
**2008年1月1日から、麻しんは感染症法の5類感染症の全数把握疾患になり、診断した医師すべてに届出が義務づけられました。**

横浜市における麻しん患者届出状況(2008年1月1日～1月30日)

## 1. 区別届出数

| 診断月 | 鶴見 | 神奈川 | 西 | 中 | 南 | 港南 | 保土ケ谷 | 旭 | 磯子 | 金沢 | 港北 | 緑 | 青葉 | 都筑 | 戸塚 | 栄 | 泉 | 瀬谷 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1月 | 0 | 0 | 1 | 11 | 18 | 6 | 9 | 4 | 4 | 15 | 9 | 1 | 3 | 2 | 23 | 13 | 1 | 1 | 121 |

麻しん区別届出数(横浜市)

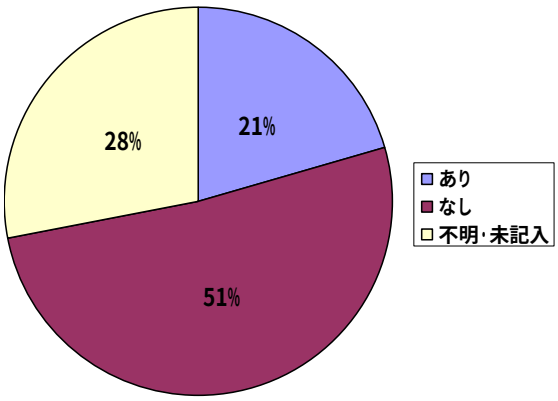


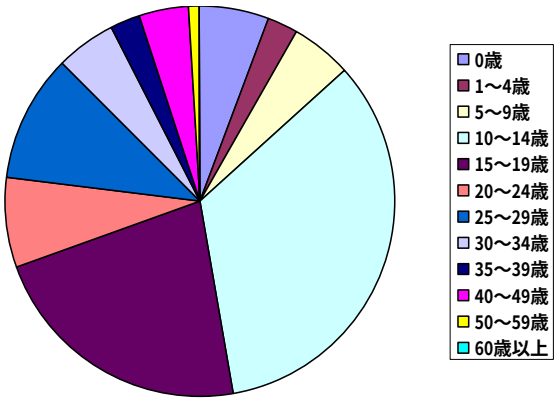

## 2. 年齢層別届出数

| 年齢 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10～14歳 | 15～19歳 | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 届出数 | 7 | 3 | 6 | 40 | 25 | 9 | 13 | 6 | 3 | 5 | 1 | 0 |

## 3. 予防接種歴

| | |
|---|---|
| あり | 25 |
| なし | 61 |
| 不明･未記入 | 32 |




詳細は、http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/infection_inf/2008nen/measles-sokuhou.pdf をご覧ください。

**※予防接種が済んでいない方は、早めに接種しましょう！**

全国および横浜市近隣の麻しん患者届出数(2008年第1週～第4週)

| | 第1週<br>(1/1～1/6) | 第2週<br>(1/7～1/13) | 第3週<br>(1/14～1/20) | 第4週<br>(1/21～1/27) | 累積<br>(1/1～1/27) |
|---|---|---|---|---|---|
| 全国 | 80 | 144 | 230 | 206 | 660 |
| 埼玉県 | 2 | 3 | 1 | 2 | 8 |
| 千葉県 | 2 | 8 | 2 | 4 | 16 |
| 東京都 | 8 | 12 | 23 | 15 | 58 |
| 神奈川県 | 37 | 57 | 88 | 87 | 269 |
| 横浜市 | 17 | 20 | 35 | 31 | 103 |
| 川崎市 | 1 | 7 | 2 | 2 | 12 |
| 県域（横浜、川崎除く） | 19 | 30 | 51 | 54 | 154 |
| 横須賀市 | 11 | 20 | 38 | 41 | 110 |

## ＜注意！＞

**発疹を伴う発熱など、麻しんが疑われる症状があるときや、周囲に麻しんの患者がいて、発熱など感染の可能性があるときは、あらかじめ連絡してから、早めに医療機関を受診しましょう。**
**その場合は、登校や外出は避けましょう。**

## ＜医療機関を受診する時＞

- **必ず事前に電話で以下の事項を伝えて、受診の仕方（時間の指定、待合室の指定など）を確認しましょう。**
  1. 学校、職場、家族等で麻しんの患者が出ている場合は、その詳細
  2. ご自分の症状と、予防接種歴
- **何も連絡せずに受診し、黙って、待合室で他の患者さんと一緒に待つ事がないようにしてください。**

### ＜麻しんについて＞

麻しんは、
空気感染するウイルス感染症で、**感染力が強く**（同じ空間の共有でも感染）、
免疫のない人が感染すると、ほぼ100%発病します。
肺炎、脳炎、中耳炎、腸炎等の合併症発症率、入院率が高く、死亡例もあります。
潜伏期は10～12日で、発熱、咳、鼻水、目の症状、発疹のいずれかが出現する前日から解熱後3日を経過するまで、周囲に感染する可能性があります。
特異的な治療法はありません。
**唯一の予防方法は、ワクチン接種です！**

＜参考資料＞

・麻疹（はしか）について
(http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/infection_inf/measle1.htm)
・麻しんの排除に向けて（横浜市衛生研究所検査情報月報12月号）
(http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/inspection_inf/200712/measles-haijo.pdf)
・２０１２年麻疹排除に向けて（国立感染症研究所）　届出ガイドライン、対応ガイドライン等も載っています
(http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html)

横浜市衛生研究所　感染症・疫学情報課（TEL:754-9816）
横浜市健康福祉局　健康安全課健康危機管理担当（TEL:671-2463）